

平成 24 年度 環境教育出前講座「みんなで考える 地球にやさしく ヒトにも便利な かしこい移動のしかた」の実施報告

1 出前講座の概要

●戸塚駅から約 3km 西側に位置する横浜市立深谷台小学校（戸塚区）の5年生の総合学習として、交通手段の選択と地球温暖化との関係を学習する授業を行いました。

- テーマ** みんなで考える 地球にやさしく ヒトにも便利な かしこい移動のしかた
- 目的** 地球温暖化のしくみや、交通手段の選択と温室効果ガスの関係を学ぶとともに、グループワーク（以後GW）を通じてみんなで考える。
- 実施日** 平成 24 年 11 月 8 日（木）
3校時 10:35~11:20 座学
4校時 11:20~12:05 グループワーク
- 対象者** 深谷台小学校5年生（2クラス合同）

【深谷台小学校の位置と交通の特徴】

- 主要駅である戸塚駅まで路線バスでアクセス可能
- 市内でも比較的自動車保有率・利用率が高い学区



2 出前講座の内容

●出前講座では、「①交通手段の選択と地球温暖化との関係を知る」、「②自分たちの日常生活の中での“かしこい移動”を考える」ことを目標に、以下の内容で2校時（90分）の授業を行いました。

座学 交通手段と地球温暖化との関係を知る

- 内容** 冊子とパワーポイントを用い、2クラス合同で座学を実施
- 配慮点** 子どもたちが自ら参加する雰囲気をつくるため、授業途中でのクイズや、自分の考えを発言する機会を多く設けています。
- 教材** 座学用冊子（A4版 12ページ）



GW おつかいに行くときの「かしこい移動」を考える

- 内容** 身近なお店に、指定の“おつかい”に行く際の“かしこい移動”を考えるGWを実施
- 配慮点** 大きな地図や、おつかい内容・交通手段のカードを事前に準備し、子どもたちが自分で交通手段を考え、その内容が地球環境にどのような影響を及ぼすのかを考えることに注力できるよう配慮しました。
- 教材** ①グループワーク解説書（A4版 11ページ）
②書き込み用地図（A1版：下図参照）
「おつかいに行くときの移動のしかた」
③おつかいカード（シール式）
④交通手段カード（シール式）



3 校時風景：1組・2組合同



4 校時風景：1組GW



2組GW



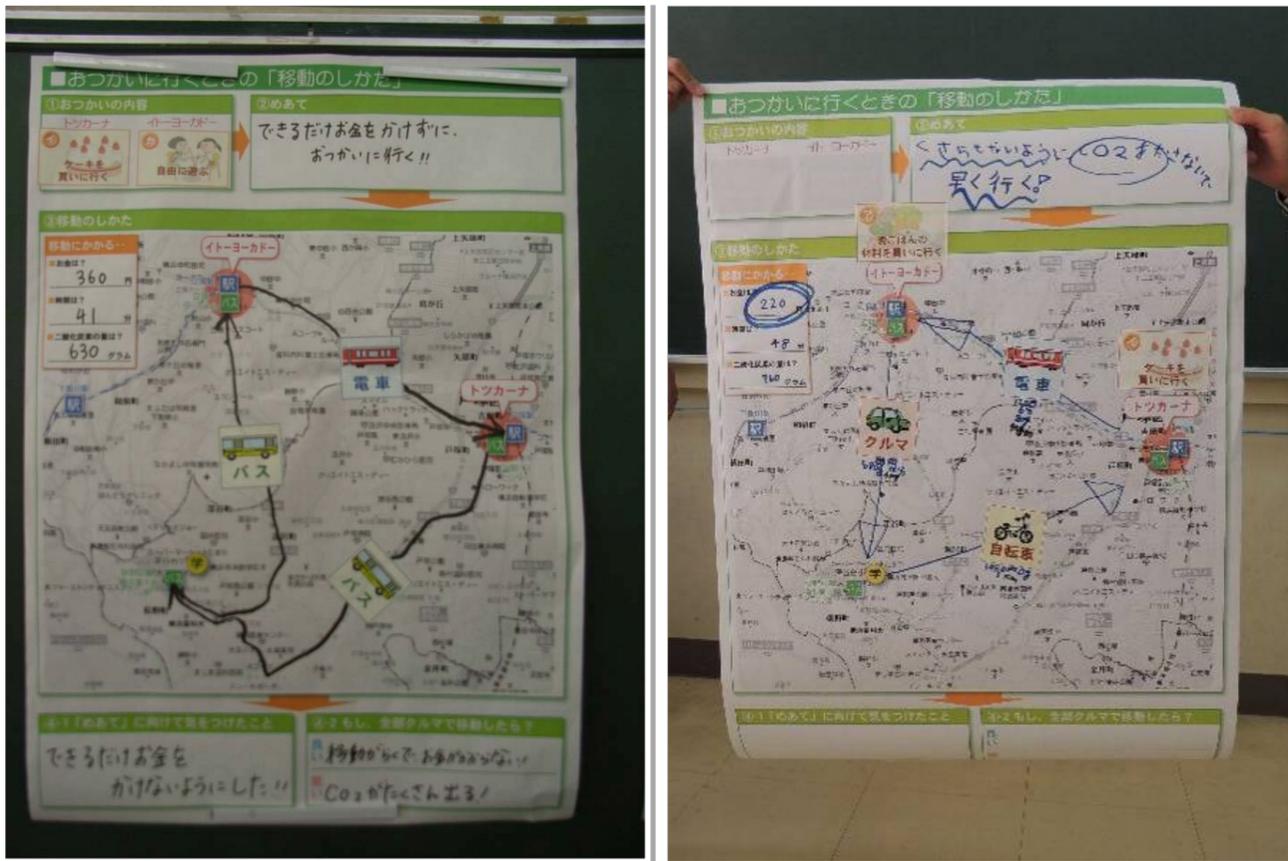
3 出前講座の結果

3校時の座学では..

- 3校時の授業では、地球温暖化について、多くの子どもたちが「知っている」と答えていました。
- その中で、例えば「クルマの使い過ぎが、地球温暖化に影響が大きいこと」を認識しつつ、一方でクルマの持つ役割を聞いてみると「身体の不自由な人には大切な手段」など、想像以上に子どもたちは色々なことを知り、自分たちで考えていることが分かりました。

4校時のグループワークでは..

- 4校時のグループワークでは、わずか数 km 圏内のおつかいであっても、「二酸化炭素をできるだけ出さない」「生ものが腐らないように早く行く」など、色々な目標を子どもたち自らが考え、それに合わせた交通手段を選択していました。
- 今回の出前講座の目的である【かしこい移動】とは、必ずしも「二酸化炭素を出さない」ということに固執せず、荷物の状況や、一緒に移動する人の状況などに合わせて、電車も、バスも、クルマも、自転車も上手に組み合わせて使うことを言います。
- 今回、子どもたちが自分たちで「移動のしかた」を考えたとき、各グループでそれぞれの想いをもち、色々な手段を提案してきたことは、今回の出前講座の趣旨を伝えられた結果であると考えています。



4 出前講座の実施結果を踏まえた今後の進め方

■教員からの評価

- 出前講座を終えたのち、教員の先生よりいただいた「ふりかえりアンケート」は以下の通りでした。
- 総じて評価をいただいている一方で、地球温暖化のこと、交通手段のことなど、色々な内容が混在する講座のため、とくに座学での「授業のねらい」が分かりにくいのではないかと、との指摘がありました。

	1組教員	2組教員
①目的やねらいの受講者・講師間での共有ができていたか？	5 数回の打合せによって徐々に形づくられ、その過程でお互いの目的を共有できました。	4 何度もご検討いただき、学校へ足を運んで下さりありがとうございました。
②受講者の興味を引き出すことができていたか？	3 ねらいに沿って、興味を持たせるやりとりが絞られた方がよいと思いました。子どもたちの興味が広がったので、まとめていくことが難しかったように思います。	4 時間も気にしながら、子どもたちへの質問も入れた、よい進め方だったと思います。
③事前に設定した環境教育の目標が達成できたか？	4 二酸化炭素とは何か、二酸化炭素=CO ₂ など、6年生の理科の内容に踏み込んでいました。温室効果ガスにふれたことで、地球温暖化が身近なものになったと思いますが、内容が少し難しかったかもしれません。	4 一番伝えたいことに焦点を絞ってもう少し時間をかけて、その他（自転車の乗り方など）はもう少し流してもよかったかと思えます。
④学習活動や環境教育の推進に役に立ったと感じるか？	4 今後、移動手段の選択基準に「環境」が子どもたちの頭の中に加わったと思います。	5 5年生はちょうど環境について勉強するので、子どもの意欲啓発になりました。

(数字は5段階評価)

■今後の進め方

- 教員の先生からの評価を踏まえ、また実際の授業を行った際の説明の難しさ、要点の絞り込みなどを踏まえ、今後に向けて、以下の主要な改善を行っています。
- 今回の授業により、子どもたちが「地球温暖化のこと」と「かしこい移動のこと」に対して、一定の興味を持ってくれる手ごたえを感じています。今後も、教材やグループワークの進め方などを、教員の皆さまと協議しながら、改善を進めつつ、出前講座を継続的に進めていきたいと考えています。

改善の取組① 地球温暖化のこと、かしこい移動のことに狙いを絞った教材への更新

- 座学用冊子での、ねらいに沿わないページの削除と更新
(例) 鉄道、バスの乗り方など → 鉄道・バス利用者の推移 (バス利用者離れの問題提起など)

改善の取組② 小学5年生までに習う授業内容への修正

- 温室効果ガスの解説、二酸化炭素の化学式の削除など、習ってきた範囲の知識で把握できる内容に修正

改善の取組③ グループワークを円滑に進めるための教材の更新

- グループワークの説明及び、子どもたちの話し合い、発表を含め、授業時間が不足したことを受け、説明しやすい資料への更新、時間配分の再検討を実施